

OSSプロジェクトにおける ドキュメントの陳腐化

オープンソースソフトウェア工学研究室

学籍番号 60230010

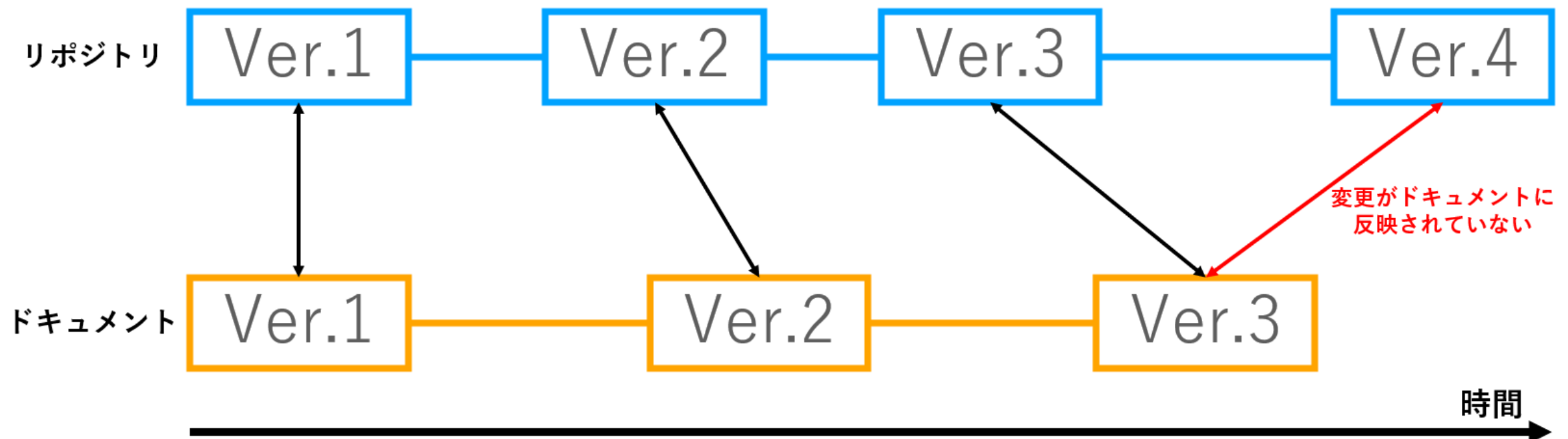
氏名 井町 瑠貴

背景 | ドキュメント

- ドキュメント
 - プログラマ向けに書かれた説明書・チュートリアル
 - 機能や仕様, 履歴, 使い方, 注意事項などが記されている
- コードに変更があれば, ドキュメントを更新する必要がある場合がある
- ドキュメントの更新が行われていないものもある
 - 使い方を自身で調べる必要があり効率が悪い

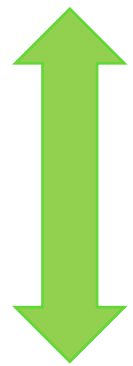
背景 | ドキュメントの陳腐化

- ドキュメントの陳腐化とは
 - ドキュメント化されていたもの（ファイル名、関数など）がコードの更新に伴って、ドキュメントと一致しなくなる（同期しなくなる）こと



背景 | ドキュメントとコードの同期

- ドキュメントとコードが同期している状態
 - 最低限の状態（正しく使えるとは限らない）



この間のどこにあるのかを判断
最終的にはドキュメントの自動修正

- ドキュメントとコードが完全に同期していない状態
 - コードに該当箇所がない状態

現在行っていること

- ドキュメントの調査
 - どのようなドキュメントがあるのか
 - どのような人向けなのか
 - どのようなことを目的としているのか
 - まず、以下の4つのプロジェクトで調査した
 - vscode
 - Mozilla
 - Eclipse
 - apache httpd

現在行っていること

- vscode (<https://code.visualstudio.com/docs>)
 - セットアップや始め方 (エンドユーザ向け)
 - 拡張API (開発者向け?)
 - <https://code.visualstudio.com/api>
 - VSCodeAPI (呼び出せるAPI)
- mozilla (<https://developer.mozilla.org/ja/>)
 - 関連技術のドキュメント (Web API など)
 - 拡張機能開発のためのドキュメント

現在行っていること

- eclipse (<http://help.eclipse.org/2022-09/index.jsp?nav=%2F0>)
 - ユーザガイド (エンドユーザ向け)
 - プラグイン開発ガイド (開発者向け)
 - 関連技術のリファレンス (Java, Docker など)
 - 開発者向けだが外部のリンクをまとめているだけ (プロジェクト固有でない)
- apache httpd (<https://httpd.apache.org/>)
 - ドキュメント (エンドユーザ向け)
 - 開発者向けドキュメント
 - 関数や処理の仕組み
 - 更新が必要なものが多いという注意書きあり
 - ドキュメントに関する 이슈はbugzillaで管理

今後の予定

- 引き続きドキュメントの調査
 - プロダクトそのものを開発する人向けのドキュメントに関する調査が不足している
 - エンドユーザ（プロダクトを使うだけの人），開発者（拡張機能を実装する人）のみに注目してしまった
 - 目的などを概念的に表でまとめる
 - 自分の研究対象とするドキュメントを決める材料